

意識はどう変わった？

男女共同参画



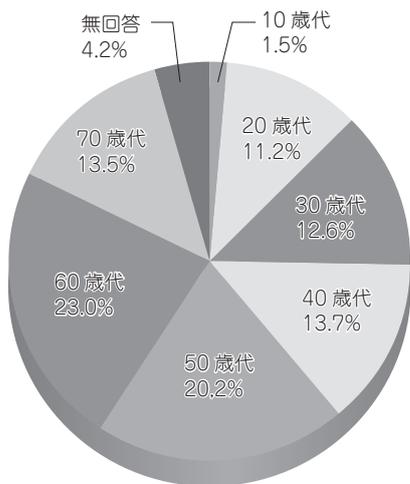
町では、平成21年度に計画期間を10年間とした「日野町男女共同参画行動計画」のパートナープラン21（改定）を策定し、その施策の推進に努めてきました。今年度、10か年計画の5年を経過するにあたり、計画を見直し、平成26年度から平成30年度までの後期計画

を策定することとしています。見直しに際し、町民の皆さんからお考えやご意見をお伺いし、今後の施策方針の参考とさせていただきます。「日野町男女共同参画社会づくりに関する町民意識調査」を実施しましたので、その結果の一部をお知らせします。

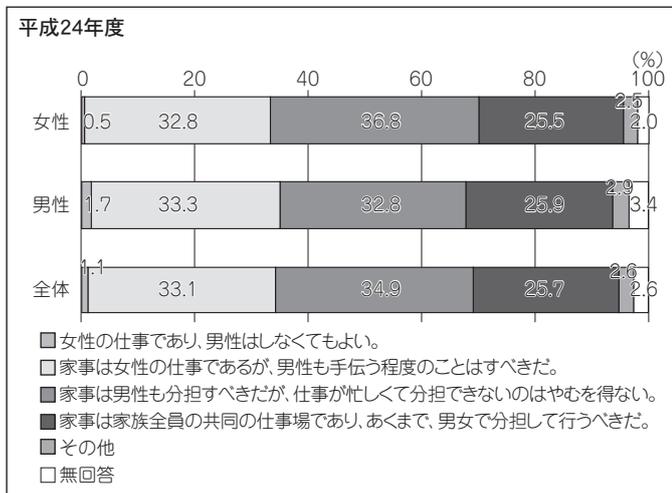
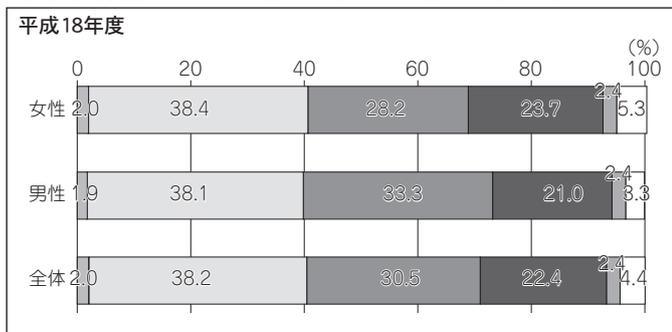
調査概要

- ◆調査期間：平成25年1月～2月
 - ◆調査対象：町内にお住まいの18歳から75歳までの1,000人を無作為抽出
 - ◆回答数：525人（回答率52.5%）
内訳：女性204人（38.9%）、男性174人（33.1%）、性別無回答147人（28.0%）
- 調査は次の6つの分野にわたる26項目です。
- ①女性と男性との平等感について
 - ②家庭生活について
 - ③職業生活について
 - ④DV（ドメスティック・バイオレンス、配偶者や恋人などからの暴力）について
 - ⑤社会参加、地域活動について
 - ⑥これからの男女の生き方、社会のあり方について

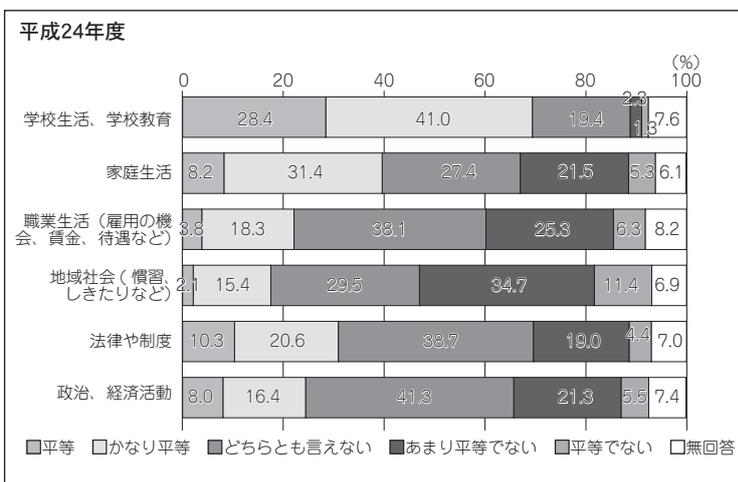
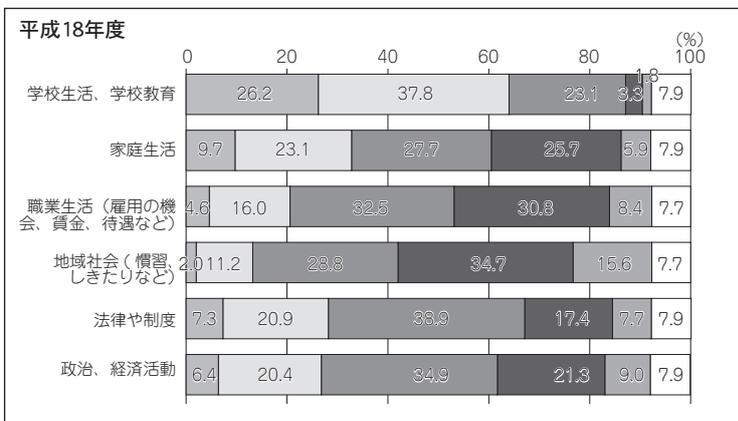
◆回答者の年齢比率



◆家事分担についてどのようにお考えですか？

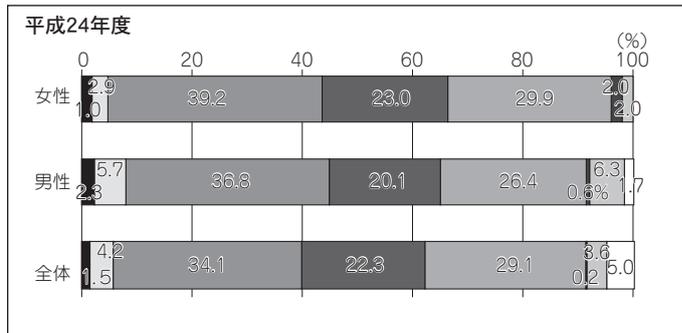
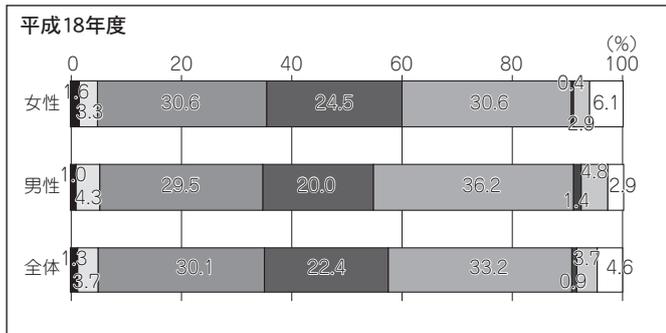


◆各場面で、どの程度男女平等になっていると思いますか？



※グラフの数値は端数処理の関係上、100%にならない場合もあります。

◆女性が働くことについてどう思いますか？



- 結婚するまでは働くほうがよい
- 子どもができるまでは働くほうがよい
- 育児休業や介護休暇など制度を活用して働き続けるほうがよい
- 子どもができたらやめ、一定の子育て期間が過ぎたら再び働くほうがよい
- 家事・育児に影響しない程度なら働くほうがよい
- 働かないほうがよい
- その他
- 無回答



日野町男女共同参画社会づくりに 関する町民意識調査の結果から

◆皆さんの「ご意見等」(自由記述から抜粋)

● すべてが平等でないといけないとは思いません。平等不平等が問題なのでなく、男女もしくは夫婦や恋人同士でお互いが助け合い思いやることがあるかないかが一番大切なんだと思います。

● 日野町は、まだまだ古いときたりにとらわれていて、改善すべきところが多いと思います。改革しにくいと思うが、やっぱり改善していかないとダメだと思います。

● 男性が育児や介護で休暇を取りやすい職場にならなければ、男女共同参画の社会になりにくいと思う。また職場にゆとりがなければ、どちらにしろ休めないで、経済のしくみや制度が変わらないと本当の意味での平等は実現しないと思う。

● 今回のアンケートで「日野町男女共同参画行動計画」を知りました。私が知らないだけかもしれませんが、日野町民にこの取り組みを知ってもらえるようにする必要があります。

● 女性の視点から言うと、出産や育児と生活のために働くことはどちらもすごく大切なことで、賃金や昇給のシステムばかり良くなって育児休暇などの制度が女性に優しくないようでは結局、子どもがほしくても「それどころではない」私のような人たちが増えるばかりだと思います。やはり子どもは「欲しい」と思ったとき産みたいものです。女性が少しでも子どもを産んで育てるのに負担の少ない世の中になってほしいです。

懇話会を設置し、委員の皆さんにご意見をいただいています

今回ご紹介した以外にも、たくさんの貴重なご意見、ご提案をいただきました。集計結果は町のホームページで公開するほか、今後の「広報ひの」でもお知らせいたします。

町では、今年7月に各種団体の代表者および公募により構成された「第6期日野町男女共同参画懇話会」を設置しました。懇話会では、町民意識調査の分析や、「日野町男女共同参画行動計画」のパートナープラン21(改定)の後期計画策定にあたり、貴重なご意見をいただいています。今回の後期計画策定では、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)」の改正により「基本計画」が市町村の努力義務とされたことや、東日本大震災を教訓として防災分野における男女共同参画の促進に取り組むことが課題となっています。社会情勢や町民の皆さんの意識の変化に見合った形で男女共同参画社会の実現に向けた取り組みが進められるよう懇話会で出された意見等をまとめて平成26年3月までに後期計画を策定する予定です。町民の皆さんには、改めてその内容をお知らせいたします。